

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	子ども発達スクール かすたねっと（放課後等デイサービス）
------	------------------------------

公表日 2025年 4月 30日

利用児童数 24名（定期的に利用されている児童・保護者等）

回収数 24名

	チェック項目	はい	どちらとも いえ	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	24				・「はい」ですが、グループのため、もう少し広くても良いかなと思う。 ・十分なスペースがある。	設置基準に基づき、適切なスペースを確保しておりますが、グループや活動内容に合わせた療育室の使い方を検討していきます。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	23		1		・人手不足だと思っている。	職員配置数については適切に行っておりますが、集団の人数や活動内容、お子様の特性などに配慮した職員配置を検討していきます。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	24				・大人が見ても分かりやすい。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	24				・清潔	
適切な 支援の 提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	24				・とても理解を示しており、本人の得意な部分も苦手な部分も、上手に扱っている。 ・親より特性を理解し、支援を受けることが出来ている	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	24					
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されていると思いますか。	24					
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	23				1	・家族支援ではお世話になった。 お子様と保護者様とのニーズを踏まえ、個別支援画にはガイドラインに示されている必要な項目を記載し、具体的な目標と支援内容を設定しております。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	24					
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	23	1				・来所する度に課題が違うため、子どもは新鮮な気持ちで取り組んでいると思う。 集団プログラムでは、全体としての大枠を決め、子どもに合わせた支援を行っております。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	6	1	7	10		・「いいえ」としたが、別になくても困らないと思う。 集団プログラムでは年齢が近い小集団での活動を行っております。また、所属先の幼稚園・保育園で集団生活や交流を行っているため、当事業所での必要性は低いと考えております。
12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	24						
13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	24						
14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	19	1	1	2		・ペアレントトレーニングや研修会がもっとあるとありがたい ・保護者の話をよく聞いている。 プログラム参観や個別療育時では、環境設定や声かけの仕方等、お子様に合わせた支援方法を療育後にフィードバックしています。また、お子様の年齢が近い保護者様への研修会を実施しております。	
15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	24					・とても親身にアドバイスをもらえるため、子どもの問題についても共有できると思う ・親よりも子の理解が出来ている	

保護者への説明等	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	23	1			・いつもの確かなアドバイスをもらっている ・こちらからの相談が多いと思う ・面談でもLINEでも十分に行われている。	定期的な家族支援の面談を行っております。また、必要に応じて保護者様にご相談、アドバイスできるよう努めてまいります。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	24					
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	7	3	9	5	・保護者同士の交流があれば、情報交換が出来て良いと思う ・グループ参観を設けており良いが、開催時期がもう少し早いと良い。 ・保護者同士の交流は中々難しいと思う。時間も無い。	保護者参観の頻度を増やしたり、少人数での保護者研修など保護者が参加したい形での交流の機会を設けていきます。全体的な保護者会等は子どもに対する捉え、認め、心の揺れ等、交流が難しい場合を考慮し、現状は予定しております。また、保護者参観の開催時期については検討してまいります。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	24				・「学校でこんなことがありました」と伝えるとすぐに対応している。	
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	24					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	20	1	1	2	・HPやSNSでの発信はないが、保護者に対しての発信は十分。	個人情報の観点からHPなど公には公開していません。自己評価などはHPにて公表しております。また利用者様に必要な情報などは、LINEやお電話にてお知らせしております。
非常時等の対応	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	23			1		個人情報の記載されている資料など情報漏洩を防止するため、鍵付きの棚に入れるなど取り扱いに注意しております。情報を職員間で共有させていただく際は必ず事業所内で共有し、共有させていただく旨を保護者様にお伝えしております。
	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	21	1	1	1		各マニュアルを策定し、契約時に保護者様に説明を行っております。また、受付に各マニュアルを設置し、閲覧できるようにしております。事故防止・緊急対応・防犯のシミュレーション研修を実施
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	21		1	2	・避難訓練はもしもの時のために行っても無駄ではないと思う	地震、水害など非常災害に備えた避難訓練を定期的に実施されているお子様に実施しております。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	22			2		安全計画につきまして、保護者様に周知できるよう、受付に掲示させていただいております。
満足度	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	22			2		保護者様が療育に同席されないプログラムでは、怪我等の事故が発生した際はLINEやお電話にてお知らせしており、帰宅時などに保護者様へご説明させていただいております。
	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	24				・通所を楽しみにしている。	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	23	1			・とても楽しく通所している。 ・楽しみにしている。 ・行き渋りますが、行くとも楽しそう ・行き渋りない。嬉しそうに報告してくれる。	お子様が楽しみながら通っていただけることが大切だと考えております。学校後の来所が多く、疲労感等も思ういますので、お子様の状態に合わせて負荷量を調整しながら行っております。
29	事業所の支援に満足していますか。	24				・大満足 ・学校との連携、保護者への支援、十分すぎるほど満足。		